

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	P	芸術	美術	全	必修	1

講座のねらい

いろいろなものを描いたり、作ったりしながら、造形的な表現の能力を伸ばし、創造の喜びを味わいます。

使用教材及び問題集

教科書「美術2. 3上下」 副教材「美術資料」

授業の内容と進め方

絵画 : 対象を注意深く観察し、精密に表現する力を養います。
 デザイン : 混色の基礎知識を学び、発想力・画面構成力・色彩構成力を養います。
 工芸 : 日本の風土で育まれた美意識について考え、表現します。

講座の到達目標

基本的な技法を体得していく中で、感動したり発見したりしながら、一人一人が自分の持ち味や個性を見だし、それを大切にしながら表現活動することを目指します。

評価の観点・テスト・課題など

授業での作品と定期考査を総合的に評価します。作品内容はもちろんですが、どれだけ意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか、という点も評価したいと思います。校外のコンクールの案内もしますので、進んで応募してみましよう。

備考

美術の授業では課題に応じて必要な道具があります。事前に連絡しますので、各自忘れずに持参してください。（持ち物にはすべて名前を書きましょう。）

授業の計画

<p>1 学期 学習計画および学習内容</p> <ul style="list-style-type: none">・オリエンテーション・鑑賞：西洋・東洋それぞれの美術の良さを味わう・工芸：粘土で和菓子を制作・中間考査実施
<p>2 学期 学習計画および学習内容</p> <ul style="list-style-type: none">・鑑賞：教科書の作品を味わう・デザイン：ステンドグラス 「混色の美しさを学ぶ。」・中間考査実施
<p>3 学期 学習計画および学習内容</p> <ul style="list-style-type: none">・デザイン：オリジナルタンブラーを作る。 「コンセプトに基づきデザインしてみる。」・絵画：点描「対象を観察し精密に描く。」